

# 令和8年度公益財団法人下松市文化振興財団事業計画書

## 1 令和8年度基本方針

市民生活の中に芽生える幅広い文化活動を振興、助長し、個性豊かな地域文化の展開を図ることで、「豊かな心と文化の息づくまちづくり」の推進に寄与し、市民に「親しまれ・喜ばれ・愛される」会館となるよう努めます。

文化事業については、本物の舞台芸術の鑑賞機会を提供することを目的とした「鑑賞型事業」を積極的に開催するとともに、「住民参加型事業」や「本物の楽器等芸術体験事業」、「芸術家（作家）活動支援事業」、「文化団体等支援事業」等の市民が主役となって文化芸術を発信する事業、また、未来を担う子どもたちの文化芸術の才能の芽を伸ばす「青少年育成事業」も継続実施するなど、多様な事業を展開します。

次に、昨年4月に下松市から事務局業務が移管された下松市文化協会と下松吹奏楽協会については、引き続き所属する文化団体間の連携交流を図り、両協会の文化活動がさらに活性化するように支援します。

また、本年度からは、文化芸術活動に係る地域クラブ活動の運営団体事務局が当財団に設置されることとなりました。今後は、下松市や学校、関係団体と連携し、子どもたちが地域において安全安心に文化芸術活動を展開できるようサポートします。

このほか、令和6年度には、下松市民美術展覧会の運営業務についても下松市から移管されており、これにより、下松市の文化芸術活動の主たる団体の事務局が当財団に集約されることとなりました。

今後は、当財団が中心となって、各団体間の交流促進を図り、地域全体での活動の活性化とともに、将来にわたり文化芸術活動に継続して親しむことができる環境の整備に、より一層取り組みます。

さらに、地域で活動する各文化団体の活性化と地域文化の振興を図るため、ハート・フロアでのワークショップや市内保育所、幼稚園、福祉施設等への訪問コンサートを企画し、各文化団体の積極的な参画を促します。

今後も、この文化事業における方針を基に、さらに個々の事業を精査して次のステップへと展開させ、関係各所との連携をより一層深めることで、市民の文化芸術活動の活性化と地域の文化振興の向上に努め、親しみやすい地域密着型の文化施設を目指します。

貸館事業については、昨今の人件費及び光熱水費等の高騰から生じる施設・設備の維持管理に係るランニングコストの増加を背景に、収益と費用のバランスを考慮した施設・設備利用料金の見直しを行い、本年度から改定します。今後は、利用料の増収が期待されることから、その収益を公益目的事業に充てることで、さらなる事業の充実を図ります。

施設の管理運営全般においては、今後も安全面の向上とランニングコストの削減に努め、市民交流の場として誰もが気軽に利用できる環境を目指し、安全で安心な施設を提供できるよう、良好な環境維持に努めます。

また、アンケート調査等から利用者の要望や意見を集約し、会館運営や

施設の営繕に反映させます。

下松市文化会館は、文化施設と商業施設が隣接した「下松タウンセンター」という全国的にも希少かつ恵まれたコミュニティの中にあり、開館以来、商業施設とも良好な関係を築いています。今後も、この利点を最大限に活かすため、商業施設と連携して様々な事業を展開し、防災や運営についても共同で会議や訓練、研修を重ねることで、同じ意識を共有し、互いの利用者の機能的な循環、ひいては新たな利用者層の開拓を図るとともに、複合施設ならではの独創的なサービスの創出と実現に向けた研究・協議を進めてまいります。

## 2 公益目的事業

### (1) 主催公演等

市民文化の向上と文化の薫り高いまちづくりを基本理念に、市民が文化芸術に触れる機会を提供します。また、本市で活動する芸術文化団体や地域との相互連携を図るとともに、多種多彩な事業を市民協働で実施します。

#### ①文化芸術の鑑賞の機会を提供するコンサート等の開催

音楽、演劇、芸能等様々なジャンルの舞台芸術の鑑賞機会を提供します。

- 令和8年8月9日  
『Solo-debut 40th Anniversary OKAMURA TAKAKO CONCERT 2026  
“T’s GARDEN” (岡村孝子コンサート)』
- 令和8年8月11日  
『相本朋子室内楽シリーズ vol.11』
- 令和8年9月6日  
『藤井隆ファミリーコンサート』
- 令和8年9月12日  
『桂宮治独演会』
- 令和8年12月12日  
『森永康夫ピアノリサイタル～第10回ふるさとコンサート～』
- 令和9年2月7日  
『神田伯山独演会 2026』
- 令和9年3月7日  
『Viva!!Classic ♪～ヴァイオリン弾きと仲間たちからの贈り物～』
- 日程未定  
『劇団四季ミュージカル 演目未定』
- 日程未定  
『石田実和 イタリアの風コンサート』

#### ②ハート・フロアでのミニコンサート等の開催

日常のわずかな時間でも市民の皆様にご文化を感じていただけるよう、地域の文化団体によるミニコンサートを月1回程度開催し、気軽に鑑賞

できる場を無料で提供します。また、ハート・フロアー出演団体を中心とした地域の文化団体による市内の保育所、幼稚園、福祉施設等への訪問コンサートを実施します。さらに、アート展やワークショップの開催等、展示部門における発表の場としての活用を図ります。加えて、市内の保育所、幼稚園児等による作品展を開催します。

### ③青少年育成のための文化活動

本物の舞台芸術を無料で鑑賞する機会やコンテスト等で自ら舞台に立つ場を提供することにより、子どもたちの豊かな感性や創造力を育むとともに、青少年期から文化芸術に親しむ土壌づくりに努めます。

○令和8年5月31日

『0才からのジャズコンサート』

ニューヨークで活躍するジャズピアニストによる親子で楽しめるジャズコンサート

○令和8年11月27日

『令和8年度スターピアくだまつ青少年育成事業』

市内の小学生高学年を対象に、劇団四季 ころの劇場「ファミリーミュージカル」の鑑賞会を無料で実施

○令和8年12月20日

『KRY クリスマスファミリーフェスティバル 2026』

親子 2,000 名を招待し、クリスマスミニコンサートやお楽しみ抽選会等を実施。お子様には、お菓子等の詰め合わせをプレゼント

### ④本物の楽器等芸術を体験する機会の提供

音楽をより身近に感じていただくため、大ホールのドイツ製スタインウェイピアノを自由に弾く会を開催します。また、舞台芸術の舞台裏を知る機会を提供するため、舞台設備の準備から操作までの体験ができる教室を開催します。

○令和8年8月中旬

『スターピアくだまつ バックステージツアー2026』

○令和9年1月15日～17日

『第34回スタインウェイを弾く会』

### ⑤下松市民美術展覧会の開催

広く一般市民から美術作品を募集し、展示することで、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資することを目的とし、下松市民美術展覧会を開催します。また、出品された作品のうち、優秀な作品については各部門の審査員による公開審査により各賞を贈ります。

○令和8年11月1日～5日

『第76回下松市民美術展覧会』

## (2) 文化団体等支援事業

市民の文化活動の活発化と発展を図るため、下松市を拠点に活動する地域の文化団体等が実施する文化振興活動を支援します。

### ①下松市文化協会の活動支援

下松市文化協会の活動の円滑化と活性化を図るため、年間を通じて、文化協会事務局業務を当財団が行う。また、下松市民謡曲・仕舞発表会を展示ホールで開催し、その会場利用料を助成

○令和8年4月11日

『文化ジョイント 2026 第59回下松市民謡曲・仕舞発表会』

### ②(公財) 美育文化協会の活動支援

○令和8年9月11日～15日

『第56回世界児童画展山口県展』

国内及び海外から応募された子どもたちの絵画作品の内、入選等の作品約250点を展示し、その会場利用料を助成

### ③切山歌舞伎保存会の活動支援

○令和8年11月29日

『切山歌舞伎保存会 定期奉納公演』

山口県指定無形民俗文化財である「切山歌舞伎」の保存、継承活動を行う切山歌舞伎保存会が定期公演を開催するにあたり、その会場利用料を助成

### ④下松市吹奏楽団の活動支援

年間を通じて、下松市吹奏楽団の練習会場としてリハーサル室を確保し、その会場利用料を助成

### ⑤下松吹奏楽協会の活動支援

下松吹奏楽協会の活動の円滑化と活性化を図るため、年間を通じて、吹奏楽協会事務局業務を当財団が行う。

### ⑥地域クラブの活動支援

文化芸術における地域クラブ活動の円滑化と活性化を図るため、年間を通じて、地域クラブに係る事務局業務を当財団が行う。

## (3) 芸術家(作家) 活動支援事業

市内で活躍する芸術家(作家)の創作活動の発表に対する助成事業を実施します。

○令和8年9月中旬～下旬

『令和8年度芸術家(作家)活動支援事業』

公募により選考された芸術家(作家)の創作作品の展示会を展示ホールで開催し、その会場利用料を助成。この助成制度を活用し展

示会を開催した作家から寄贈された作品を1階ハート・フロアと2階展示ホールホワイエに展示し、広く一般に公開している。本年度で14回目の開催となるこの事業をさらに普及、活性化させるため、助成を受けた作家からいただいた意見を反映させ、助成内容の充実を図る。

#### (4) 施設貸与

地域住民の文化活動の場として、施設を貸与することにより地域文化の振興を図ります。また、財団自らが施設を利用し主催公演を実施することで、市民に文化芸術の鑑賞の機会を提供します。

#### (5) その他

自主文化事業の公演開催時に、隣接する商業施設で利用できるお買い物クーポン券を来場者へ配布し、下松タウンセンター内でのお客様の回遊性を高めることで、新規顧客の開拓や下松タウンセンター全体の活性化に貢献します。

また、県内の文化施設との連携を強化し、相互の公演のPRやチケット販売促進に努めます。このほか、市民の声を自主文化事業の企画や運営に反映させるため、公演時にアンケートを実施します。

### 3 収益目的事業

施設の貸館事業を行うとともに、施設利用者の利便性の向上を図るため、物品販売等の利用サービス事業を実施します。また、地域団体と共催で文化事業を実施することにより、地域住民へ文化芸術の鑑賞の機会を提供し、地域文化の振興を図ります。

これらの事業から得た収益は、公益目的事業のさらなる充実を図るために活用します。

#### (1) 文化施設貸与事業

文化施設の効率的な管理運営を図るため、公益目的外で地域の団体及び個人等へ施設を貸与します。

#### (2) 共催事業

地域団体と文化に関する共催事業を実施することにより、地域住民へ鑑賞の機会を提供し、地域文化芸術の振興に寄与します。

○令和8年11月23日

『第24回下松市中小企業勤労者フェスタ』

下松市中小企業勤労福祉協議会との共催により、歌謡ショーや漫談等の公演を実施

### (3) 物品販売等事業

施設利用者の利便性を図るため、県内各地の公演チケットを受託販売するほか、文化事業に伴う CD、グッズ等の物品販売及び飲料サービス等を業者に委託し、手数料を徴収します。

## 4 その他

### (1) 防災対策

全国的に自然災害や人災が頻発する中、災害に対する備えとして、夜間や少人数体制時等の多様なシーンを想定した訓練及び施設利用者も交えた実践的な防災訓練を計画し、実施します。

本年 2 月、下松市文化健康センター内にこども家庭センターが開設されたことから、下松市文化健康センター全体の自主防災組織を再編成し、防災対策を講じます。

また、下松タウンセンターにおいては、構成する各団体と共同で防災訓練を実施し、その反省点を基に災害発生時の連携や連絡網についてのマニュアルの更新を行い、下松タウンセンター自主防災組織のさらなる強化を図ります。

### (2) 運営改善

会館利用者の利便性の向上を図るため、窓口でのチケット販売についてキャッシュレス決済を新たに導入します。今後は、施設利用料についてもキャッシュレス決済の対象とできるよう検討を進めます。

施設の利用率向上を図るため、ホームページや SNS を積極的に活用し、施設の空き情報を適宜発信するなど、施設の PR に努めます。

引き続き、デジタル機材を活用した文化芸術事業に係る情報発信サービスを駆使することで、とりわけ若い世代への文化芸術活動の参加意欲の向上に繋がるよう取組をすすめます。

会員制度については、文化芸術の普及を目的として、平成 5 年の開館当初から有料の会員制度を設け、会員情報誌の発行やチケットの先行販売、特約施設における優待割引等の会員サービスの充実を図ってまいりました。

しかしながら、SNS の普及による情報発信手段やチケット販売方法の多様化が進む中で、会員制度のメリットが次第に薄れ、会員数の減少も顕著となっており、費用対効果の面でも新たな制度への転換が必要と判断し、令和 7 年度末をもって、従来の会員制度を廃止することとしました。

令和 8 年 4 月 1 日からは、年会費無料で適時に最新の公演情報の発信やチケット割引クーポンの進呈等の特典を付すことが可能となるモバイルコミュニケーションアプリ「LINE」を活用した「LINE 会員」制度を開始いたします。新制度の開始を前に昨年 9 月から早期登録キャンペーンを展開しており、今後も LINE 会員の増加に取り組めます。

また、この度の会員制度の刷新にあたり、会員情報誌の印刷や発送が

不要となる等、会員制度の運営に係る経費は大幅に減少するものの、今後は会費収入が得られなくなることから、財団事業運営の円滑化を図る上でも新たな収入源を確保する必要があります。

このため、当財団の目的及び事業活動に賛同し、下松市における文化芸術の振興に寄与していただく法人及び団体を対象とした「スターペアくだまつサポーター会員制度」を新設することとし、昨年10月から募集を開始いたしました。すでに、令和8年度の募集枠（15団体）を達成しており、今後は、サポーター会員の輪を広げていくことで、一定の収入を確保し、当財団の公益目的事業の拡充と市民の皆様へのサービス提供に努めます。

### **(3) 施設環境保全**

文化会館の利用者が、常に安全で安心して施設設備を利用できるよう、最新設備の導入や更新を始め、突発的な故障に対するリスク管理、バックアップ体制の確立を図るとともに、良好な施設環境維持に努めるため、先を見据えた修繕計画を下松市へ定期的に提案してまいります。

### **(4) 職員研修**

公立文化施設協会が実施する研究会や文化庁等が実施する研修会などに職員を積極的に派遣し、様々な経験を通して専門知識を有する人材の育成を図ります。

また、個性豊かで特色のある事業を展開している施設へ職員を派遣し、施設の見学や取組事例を学ぶことを通して、文化施設間の交流活性化とともに職員の意識向上に努めます。

このほか、労務や税制、公益法人制度等様々な分野の法改正に適切に対応するとともに、さらなる法令遵守を徹底するため、公的機関や企業等が実施する講座やオンラインセミナーを活用した研修に努めます。

会館はサービス業であることを念頭に、接遇研修等を継続して実施することで、一過性のものとせず、常に高い意識レベルで接客を心掛けることができるよう努めます。

# 令和8年度公益財団法人下松市文化振興財団

## 自主文化事業計画

開催日	事業・行事名	内 容
4/11(土)	文化ジョイント 2026 第 59 回下松市民謡曲・仕舞発表会	文化団体等支援事業の一環として、下松市文化協会の活動を支援。「下松市民謡曲・仕舞発表会」を展示ホールにおいて開催 下松市文化協会謡曲連盟との共催
5/31(日)	0才からのジャズコンサート	ニューヨークで活躍するピアニスト、クニ三上による赤ちゃんから大人まで楽しめるジャズコンサート オフィスヨコタとの共催
8/9(日)	Solo-debut 40th Anniversary OKAMURA TAKAKO CONCERT 2026 “T's GARDEN”	元祖 OL の教祖として知られるシンガーソングライター岡村孝子のソロデビュー40周年のコンサート
8/11 (火・祝)	相本朋子室内楽シリーズ vol. 11	下松市出身のヴァイオリニスト相本朋子を中心とした室内楽のコンサート (2 回公演) 室内楽シリーズ実行委員会との共催
8月中旬	スターピアくだまつ バックステージツアー2026	スターピアくだまつの大ホールの舞台業務を体験できる教室
9/6(日)	藤井隆 ファミリーコンサート	お笑い芸人、司会者、俳優、歌手とマルチな才能を発揮し、多方面で活躍する藤井隆と他出演者によるファミリーコンサート イベンターとの共催
9/11(金) ～15(火)	第 56 回世界児童画展山口県展	文化団体等支援事業の一環として、(公財) 美育文化協会の活動を支援。国内及び海外約 25 カ国から応募された子どもたちの絵画作品約 8 万点の内、入選等の作品約 250 点を展示
9/12(土)	桂宮治独演会	持ち前の明るい話芸とセンスで数々の賞を受賞し、2021 年に真打昇進、演芸バラエティ番組「笑点」の大喜利メンバーとしても人気の桂宮治の独演会 yab 山口朝日放送との共催
9月中旬 ～下旬	令和 8 年度 芸術家(作家)活動支援事業	地域文化の振興と活性化を図るため、公募により選考された芸術家(作家)の創作活動の発表に対して助成、支援するとともに、その作品を広く市民に鑑賞いただくことで、市民の文化向上に資することを目的とした事業 芸術家(作家)の展示会を展示ホールにおいて開催
11/1(日) ～5(木)	第 76 回下松市民美術展覧会	広く一般市民から美術作品を募集して展示することにより、郷土美術の振興と普及を図るとともに、美術の鑑賞を通じて市民文化の向上に資することを目的とした事業 下松市、下松市教育委員会との共催
11/23 (月・祝)	第 24 回下松市中小企業勤労者フェスタ	下松市中小企業勤労福祉協議会との共催による公演

開催日	事業・行事名	内 容
11/27(金)	令和8年度青少年育成事業 劇団四季 こころの劇場 演目未定	未来を担う子どもたちの豊かな情操を育むため、市内の小学生高学年児童を招待し、劇団四季のミュージカル鑑賞会を開催
11/29(日)	切山歌舞伎保存会 定期奉納公演	文化団体等支援事業の一環として、切山歌舞伎保存会の活動を支援。定期奉納公演を大ホールにおいて開催 切山歌舞伎保存会との共催
12/12(土)	森永康夫ピアノリサイタル ～第10回ふるさとコンサート～	下松市出身のピアニスト森永康夫のピアノリサイタルを開催 森永康夫ピアノリサイタル実行委員会との共催
12/20(日)	KRY クリスマス ファミリーフェスティバル 2026	親子 2,000 名を招待し、クリスマスミニコンサート・お楽しみ抽選会等を実施 KRY 山口放送との共催
1/15(金) ～17(日)	第34回スタインウェイを弾く会	開館以来実施している大ホールのスタインウェイピアノを一般に開放し、自由に弾いていただく会
2/7(日)	神田伯山独演会 2026	講談界で最もチケットが取れないといわれている講談師、6代目神田伯山の独演会 KRY 山口放送との共催
3/7(日)	Viva!!Classic ♪ ～ヴァイオリン弾きと 仲間たちからの贈り物～	下松市在住のヴァイオリニスト上土居宏予を中心とした室内楽コンサート Viva!!Classic ♪～ヴァイオリン弾きと仲間たちからの贈り物～実行委員会との共催
日程未定	劇団四季ミュージカル 演目未定	ミュージカルを中心に多くの作品が人気を博している劇団四季の公演 KRY 山口放送との共催
日程未定	石田実和 イタリアの風コンサート	下松市出身のソプラノ歌手石田実和のコンサートを開催 ミトプロムジカとの共催
随 時	その他事業	人気お笑い芸人によるライブやポップス系のコンサートをはじめとする幅広い年齢層に楽しんでいただける催物を開催
年 間	ハート・フロアー事業 *ハート・フロアーコンサート *市内保育所、幼稚園児等の作品展示 *文化芸術体験ワークショップ	ハート・フロアーにおいて、定期的にフロアーコンサートの開催や、市内の保育所、幼稚園児等の作品を展示。また、文化協会加盟団体等による文化芸術体験ワークショップを実施
年 間	アウトリーチ事業 訪問コンサート	地域文化団体等による市内の保育所、幼稚園及び福祉施設等への訪問コンサートを実施
年 間	下松市吹奏楽団活動支援	文化団体等支援事業の一環として、下松市吹奏楽団の活動を支援 リハーサル室の会場利用料を助成